

まちづくり交付金 フォローアップ報告書

魚津中央地区

平成21年5月
富山県魚津市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価					フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み	理由				改善策の方向性		
指標1	郊外部から中心市街地への来街者数の増加	人/年	7,812	10,936	41,454	確定	○	あり	88,561	H21年5月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	高齢者が増えて潜在的利用者が増加したこと、コミュニティタクシー運行事業がニーズに応じてルートを設定したことや、100円と言う安価な料金設定が利用者を増加させた。	
指標2	観光地への来客数の増加	人/年	67,862	81,434	99,152	確定	○	あり	125,042	H21年5月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	観光地(地方港湾魚津港北地区)において、株式会社魚津シーサイドプラザが魚津シーサイドプラザ建設事業(「海の駅 蜷気楼」の建設)をしたことにより、新たな観光スポットとして来場者を増加させている。また、旅行会社とタイアップして、旅行者を誘致している。環境面では地方港湾改修事業により、蜷気楼が見える場所(展望地)が確保され、トイレや自販機等も整備されたことが、来場者の増加に貢献している。	
指標3	中心市街地の施設利用者数の増加	人/年	39,733	47,679	83,728	確定	○	あり	86,075	H21年5月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	魚津市立図書館建設事業により図書館が新しくなり、駐車場も広がった。また、蔵書も増え、開館時間の延長や日曜日も開館としたことが利用者の増加に貢献している。	
指標4	イベント開催数の増加	回/年	16	24	40	確定	○	あり	40	H21年5月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	公園事業(電鉄魚津駅前公園)による公園整備や高質空間形成施設事業による道路景観整備等のハード面の整備が進んだことから、イベントやフリーマーケットの開催数が年々増加している。また、魚津シーサイドプラザ建設事業により観光物産館「海の駅 蜷気楼」がオープンし、朝市の開催数を月1回から月2回に増やしたことが、海の駅及びその周辺でのイベントの開催数の増加に大きく寄与している。	
指標5						確定		あり				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標		従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標2					確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標3					確定 見込み				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
<ul style="list-style-type: none"> 成果を持続させるために 行う方策 	公共交通の充実化	市民バスとして、市街地を巡るルート1系統2路線、郊外地区と市街地を結ぶルート6路線の整備。	実験運行から本格運行へと移行したことにより、運行日数・便数が増え利用者も飛躍的に増加した。これに伴い利用者の大半を占める高齢者等の回遊性が向上した。	<ul style="list-style-type: none"> 市財政負担の増加(国等における新規支援策) 民間バス等との協調 より効率的な運行形態の検討 パークアンドライド等 交通結節機能の強化 その他公共交通利用促進策
	居住人口の増加	空き地・空家情報バンクの開設。	空家に新たな入居者があった。貸し手、借り手の意向を知ることができた。	若年層の市外への流出が進んでおり、民間との連携を通じた良質で求めやすい宅地及び住宅の確保による定住促進を図っていく。
	観光客の誘致強化	<ul style="list-style-type: none"> 観光物産館「海の駅 蛭気楼」の完成 気象観測システムを導入 魚津市の顔と言える魚津駅前飲食店街の街路整備 	埋没林博物館や蛭気楼の展望地がみなとオアシスとして認定を受けた。蛭気楼発生時のリアル情報を提供できるようになった。	魚津らしい、観光客を引き付ける魅力の向上策と全国に認知されるようなPRが不可欠。また自治体単独で観光客誘致にも限界があるため、近隣自治体と連携した観光ネットワークの構築が必要。
	少子化対策	<ul style="list-style-type: none"> 対象が未就学児までだった医療費助成を小学生までに拡充。 児童書の充実、絵本配布 学校・幼稚園等への団体貸出の実施 週1回のボランティアによる「読み聞かせ会」の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 子育ての経済的負担が軽減された。 児童書の貸出が安定してきた。 ボランティアへの登録が増加した。 	<ul style="list-style-type: none"> 子育ての経済的、身体的、精神的負担の軽減に留意し支援を図っていく。 図書館運営予算の確保。 ボランティアの育成、
改善策 <ul style="list-style-type: none"> まちづくりの目標を達成するための改善策 残された課題・新たな課題への対応策 その他 必要な改善策 	<ul style="list-style-type: none"> 観光拠点間の連結が不十分。 コミュニティタクシー停留所、市民バス(コミュニティバス)停留所の設置場所による不公平感の改善。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成20年度に市民バスのルートを変更し「海の駅蛭気楼」停留所を設置。 郊外地区におけるコミュニティタクシー実験運行からNPO法人による本格運行への移行。 	<ul style="list-style-type: none"> JR魚津駅と「埋没林博物館」や「海の駅蛭気楼」間の移動がしやすくなり、市民バス市街地巡回ルートの埋没林博物館方面の利用者が増加した。 実験運行から本格運行へと移行したことにより、運行日数・便数が増え利用者も飛躍的に増加した。これに伴い利用者の大半を占める高齢者等の回遊性が向上した。 	<ul style="list-style-type: none"> 観光拠点間を移動しやすいよう公共交通を利用した観光ルートの整備(市民バスのルート改善や観光タクシーの育成、レンタルサイクルの整備等) 一部に残っている、交通空白地域の解消。 通勤通学対応のダイヤの設定 運行の効率化

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項